

第13回「共歩の会」のご報告
～深大寺散策と講談の会～

2017年12月4日

第13回「共歩の会」は12月3日に深大寺で開催し、会員および一般あわせて12名の方にご参加いただきました。

当日は10時に「調布」駅に集合し、バスで深大寺へ移動しました。深大寺のガイドさんに説明をしていただきながら、「山門」、「大師堂」、「釈迦堂」、「鐘楼」、また国宝である銅造釈迦如来像（白鳳仏）等を見学しました。



■ 寺内見学



■ 集合写真

その後、「青木屋」という蕎麦屋で昼食会を行い、深大寺名物である深大寺そばを食べながら歓談し、大いに盛り上がりました。

昼食会の後、深大寺周辺の公民館にて、講談師に早変わりした「若林鶴雲」様による講談を2席拝聴しました。



■ 昼食会



■ 講談会

今回は東京オリンピックと忠臣蔵にまつわる話で、特に「東京オリンピックに入場行進」は東京オリンピック開会式を題材にした講談であり、「若林鶴雲」様の師匠 故田辺一鶴さんの代表作でもあります。

実際の開会式の入場場面が目に浮かぶ見事な語り口で、東京オリンピックでの入場行進での参加 93 カ国をギリシャから日本までを一気に言い上げるパフォーマンスに会場は拍手喝采でした。